

令和3年度第2回埼玉県国民健康保険運営協議会 議事概要

- ・ 日 時 令和3年11月29日(月)午後1時～午後2時
- ・ 場 所 埼玉県県民健康センター大会議室C
- ・ 出席委員 15名

【被保険者代表委員】

青木委員、武藤委員、小島委員、岡安委員

【保険医又は保険薬剤師代表委員】

廣澤委員、小室委員、中村委員、齊田委員

【公益代表委員】

岡田委員、守屋委員、伊藤委員、横山委員

【被用者保険等保険者代表委員】

増尾委員、柴田委員、阿部委員

1 議事(1) 令和4年度国民健康保険事業費納付金等の秋の試算について

<事務局>

- ・ 資料1により、令和4年度国民健康保険事業費納付金等の秋の試算について説明。

【主な質疑・意見】

- ・ 賦課方式が4方式の市町村は、2方式に変更しない特別な理由があるのか。
- ・ 1人当たりの保険給付費額が、令和3年度と比較して増加している理由は何か。
- ・ 1人当たりの保険給付費額の増加要因として、多重診療が考えられるのではないか。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大によって、滞納者数及び滞納金額は増加しているのか。また、短期被保険者証の発行も増えたのか。
- ・ 市町村に対し、保険税必要額が増加した理由について丁寧な説明をしていただきたい。
- ・ 市町村によっては保険税必要額が極端に上がっているが、理由は何か。

2 議事(2) 令和2年度埼玉県国民健康保険事業特別会計決算について

<事務局>

- ・ 資料2により、令和2年度埼玉県国民健康保険事業特別会計決算について説明。

【質疑・意見なし】

3 議事(3) 赤字削減・解消計画の実施状況について

<事務局>

- ・ 資料3により、赤字削減・解消計画の実施状況について説明。

【主な質疑・意見】

- ・ 令和4年4月1日施行の全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の概要に「国民健康保険の財政安定化基金を、都道府県が国民健康保険事業費納付金の著しい上昇抑制等のために充てることを可能とする」とあるが、どういった運用となるのか。
- ・ 将来の国民健康保険制度の安定的な運用のため、赤字削減・解消計画の進捗状況について、市町村の国民健康保険運営協議会で議論することが重要である。
- ・ 多くの市町村で赤字削減が進んでいるが、市町村別の赤字額を伺う。